わたしたちの予算

平成25年度 一般会計予算

平成25年度和水町一般会計予算は81億8,156万円です。前年度と比較して15億9,855万円の増額です。

主な増加の要因は、学校統合事業の造成・建築工事や設計監理など関連経費で、19億9,403万円を計上しています。

歳入について

歳入予算は、自主財源（町が独自にもつ財源）が15.9%、依存財源（国・県からの補助金など）が84.1%です。

自主財源の町税は、長引く経済不況が続いていますが、年少扶養控除廃止による所得税の増加により7億6,421万円【1,385万円増】9.3%です。

依存財源の地方交付税は、地方公務員給与の削減などが影響し30億7,000万円【6,000万円の減】37.5%、国・県支出金は、学校建設による国庫補助金の増額や産業廃棄物処理施設整備推進交付金などにより13億1,019万円【4億467万円増】16%、町債は、学校建設による起債の借入により22億9,560万円【8億9,820万円増】28.1%です。

歳入に占める依存財源が84.1%と、依然として地方交付税、国・県支出金、町債に多くの歳入を依存しており、町税の徴収率向上や公有財産の有効利用で自主財源の確保に取り組んでいきます。

歳出について

歳出予算は、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）32.2%、投資的経費（普通建設事業、災害復旧費）28.8%、その他（物件費、補助費など）39%です。

義務的経費の扶助費は、高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業や出生祝金支給事業などにより7億5,436万円【1,448万円増】9.2%、公債費は、地方債の借入れ増により7億6,173万円【4,177万円増】9.4%、投資的経費である普通建設事業費は、学校統合事業・道路新設改良事業・三加和温泉交流センター改装などにより23億6,045万円【10億984万円増】28.8%、物件費・維持補修費は、道路橋梁の修繕などで10億6,615万円【2億972万円増】13%、補助費などは、光ブロードバンド整備補助金や保育所運営負担金などの増により11億8,613万円【2億1,339万円増】14.5%、積立金・貸付金・投資および出資金は、前年度同様に合併振興基金などを積み立て3億1,030万円【1,354万円増】3.8%、繰出金・予備費は、特別会計への繰出金などで6億2,844万円【7,248万円増】7.7%です。

【 】は前年度予算との比較です。
%は予算全体に占める割合です。

歳入の特徴

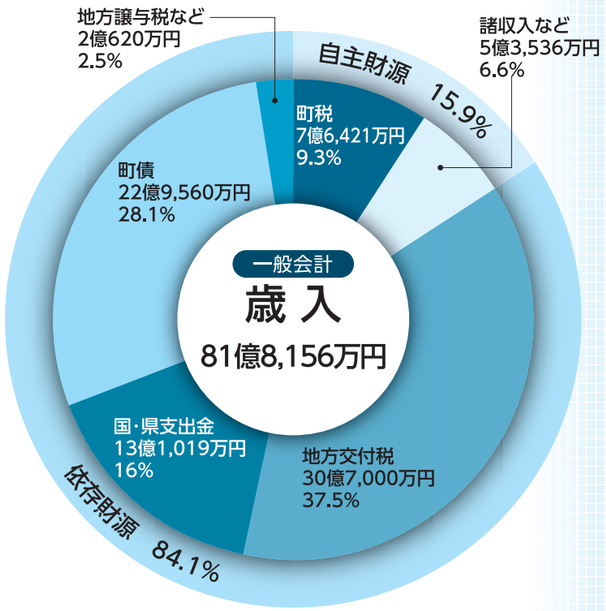
- 町税などの自主財源は、年少扶養控除の廃止により増額です。
- 国・県支出金は、学校統合事業により増額です。
- 町債は、学校統合事業・道路新設改良事業などにより大幅増額です。

【国・県支出金】
国・県が使用目的を特定して交付

【地方交付税】
所得税、法人税、消費税などの国税収入の一部を国が交付

【町債】
公共施設整備などのために借入

【諸収入】
財産貸付による財産収入や各種分担金、負担金、使用料



歳出の特徴

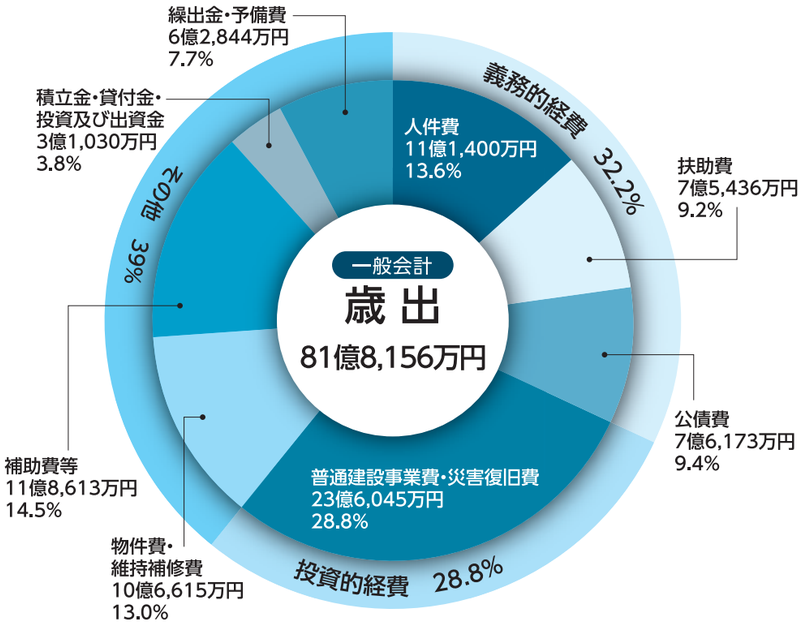
- 扶助費は、高齢者肺炎球菌ワクチン接種の助成や、第1子から支給の出生祝金事業などにより増額です。
- 普通建設事業費・災害復旧費は、学校統合事業など大型公共事業により大幅増額です。

【扶助費】
子ども手当や高齢者、障がい者、乳幼児の医療費助成費

【普通建設事業費】
道路、橋梁、河川や公共施設の建設費

【物件費】
委託料、消耗品、通信運搬費

【補助費等】
各種団体への補助金、負担金



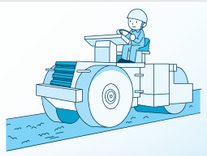
目的別

教育費
学校や生涯学習のため
24億8,546万円
30.4%
(221,048円)

民生費
福祉・医療のため
15億9,390万円
19.5%
(141,756円)

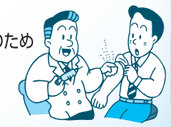
総務費
行政運営のため
11億4,336万円
14%
(101,686円)

土木費
道路やまちづくりのため
8億0,357万円
9.8%
(71,467円)



公債費
借り入れた借金の返済のため
7億6,173万円
9.3%
(67,745円)

衛生費
ゴミ処理や病気予防のため
6億0,146万円
7.3%
(53,492円)



農林水産業費
農林業の振興のため
2億8,170万円
3.4%
(25,054円)

消防費
消防や火災予防のため
2億1,284万円
2.6%
(18,930円)

商工費
商工業・観光振興のため
1億7,877万円
2.2%
(15,899円)

議会費
議会運営のため
9,617万円
1.2%
(8,553円)

災害復旧費
災害時の復旧のため
760万円
0.1%
(676円)

予備費
緊急時に備えるため
1,500万円
0.2%
(1,334円)

内訳の見方
目的
内容
予算額
構成比
町民一人当たりの金額（2月末日現在の人口11,244人で計算）